

平成 21 年 4 月 24 日

各 位

会社名 タカラバイオ株式会社
 (コード番号 4974 東証マザーズ)
 本社所在地 滋賀県大津市瀬田三丁目 4 番 1 号
 代表者 代表取締役社長 加藤 郁之進
 問合せ先 専務取締役 木村 睦
 TEL (077) 543-7212
 URL <http://www.takara-bio.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 21 年 1 月 30 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

1. 平成 21 年 3 月期通期 連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,980	250	350	250	886 50
今回発表予想 (B)	18,913	426	351	642	2,278 57
増減額 (B - A)	66	176	1	392	-
増減率 (%)	0.3	70.7	0.4	156.9	-
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	20,278	560	876	679	2,412 91

2. 平成 21 年 3 月期通期 個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,353	100	500	550	1,950 29
今回発表予想 (B)	13,244	196	538	815	2,893 82
増減額 (B - A)	108	96	38	265	-
増減率 (%)	0.8	96.7	7.6	48.3	-
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	13,589	41	408	1,873	6,653 31

2. 修正の理由

売上高は研究用試薬、医食品バイオ等で前回予想を上回る見込みとなりましたが、理化学機器（特に売上単価の高い大型機器）が予想を下回り、合計では前回予想を66百万円（0.3%）下回る18,913百万円となる見込みとなりました。

利益面では、売上総利益が前回予想を28百万円（0.3%）下回る9,940百万円となる見込みとなりました。また、販売費及び一般管理費は、研究開発費が238百万円の減少となること等により、合計で9,513百万円と、前回予想比205百万円（2.1%）の減少となる見込みであります。

この結果、営業利益は前回予想を176百万円（70.7%）上回る426百万円となる見込みとなりました。営業利益は増加するものの、為替差損等により営業外費用が増加する見込みとなりましたので、経常利益はほぼ前回予想どおりの351百万円となる見込みであります。

法人税等につきましては、当社単体では法人税法上の繰越欠損金が存在することから前期までは計上しておりませんでした。現下の業績等を勘案し当期より繰延税金資産を計上することになりましたので、前回予想比406百万円の減少となる見込みとなりました。以上の結果、当期純利益は前回予想を392百万円（156.9%）上回る642百万円となる見込みとなりました。

また、個別業績につきましては、連結と同じく理化学機器の売上高が予想を下回る見込みとなったこと等から、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。販売費及び一般管理費が研究開発費を中心に前回予想比で減少いたしますので、営業利益および経常利益は、それぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。当期純利益につきましては、上述のとおり繰延税金資産の計上により法人税等の減少が見込まれますので、前回予想を上回る見込みとなりました。

以上のことから、平成21年3月期の通期業績予想を修正するものであります。

（注）業績予想につきましては、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであります。従いまして、実際の業績は、これらの数値と異なる場合があります。

以 上